

湯山地区タウンミーティングでいただいた意見等と市の回答

☆	項目	意見の内容	対応可能性と 対応時期	対応策または 不可能な理由等	担当課
1	農業振興	果樹農家が減り廃園が増えている。鳥獣被害が深刻になっており、対策を考えていただきたい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>中山間地域では、農家の高齢化、後継者不足により耕作放棄された農地が増加し、イノシシ等の有害鳥獣が増大しています。</p> <p>本市では、有害鳥獣対策として、関係機関と連携・協力をし、有害鳥獣の捕獲や農作物被害の防止のため、鉄柵・電気柵等の施設整備を支援するとともに、箱わな設置や、猟友会が有害鳥獣捕獲許可に基づき捕獲したイノシシ・サルに対する報奨金の支払いなど、個体数減少への取り組みも行っています。</p> <p>また、狩猟者の減少、高齢化が進むなか、平成23年度より、農業者が狩猟免許を取得する際に要する経費として、予備講習費と受験料の1/2を支援するなど、事業内容の充実を図っているところであり、今後においても更なる対策を検討してまいりたいと考えています。</p>	農林水産課 山本 秀彦 948-6567
2	農業振興	まつやま農産物生産支援事業を来年度以降も継続してほしい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>生産者の高齢化による担い手不足・新規就農者の減少、農業所得の低迷、さらに、集落機能の低下による農地の荒廃・耕作放棄地の増加など、農業を取り巻く環境は、依然、厳しい状況にあります。</p> <p>このような状況を踏まえ、今後は、生産面だけの単独支援ではなく、担い手確保や農地</p>	農林水産課 福田 貴文 948-6567

				<p>保全、生産活動や流通面を総合的に支援し、持続可能な力強い農業を実現する必要があると考えており、「まつやまブランド農産物生産支援事業」の来年度以降の継続についても、単なる継続ではなく、総合的な農業振興の取組みの中で、ブランド認定品種の位置づけ等を含めて検討してまいりたいと考えております。</p>	
3	農業振興	農業資材の価格高騰に対する補助、支援はできないか。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>原油・肥料・飼料等の原材料が高騰した場合、燃料、農場資材等の高騰により、農家経営が非常に厳しい状況になると考えられます。</p> <p>この場合、市独自に生産コストの低減を図るための栽培技術をまとめた「生産コスト高騰緊急対策マニュアル」を活用した適正な施肥管理、生育温度等の栽培管理の指導などの対策を支援し、足腰の強い農業経営につなげることであります。</p> <p>今後、このような原油高騰に伴う生産コスト高騰が起こった場合は、国・県の動向を注視し、対応していきたいと考えております。</p>	<p>農林水産課 森貞 貴子 948-6568</p>
4	農業振興	まつやまブランドの農産物の全国的、海外へのPRできないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>まつやま農林水産物ブランドの全国的なPRについて、現在、大手百貨店などとの連携、各種イベントなどのほか、メディアなども積極的に活用しながら実施しています。</p> <p>海外へのPRについては、現在愛媛県が中心となって実施していますが、農産物の種類によっては検疫上の問題から輸出できないも</p>	<p>農林水産課 福田 貴文 948-6567</p>

				<p>のもあるほか、輸送コストや日数の問題など、クリアすべき課題が多く、市町村単独での実施は難しいため、県と協議しながら検討してまいりたいと考えています。</p>	
5	財政	<p>松山市にお金がないというのは本当か。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>本市の財政は、これまでの行財政改革努力により、財政指標においては比較的健全な状態にありますが、医療・福祉・介護など社会保障関係経費等が増大する中で、現在の経済環境を考慮しますと、市税などの歳入増は期待できず、より一層厳しい財政運営を強いられることを覚悟しなければならない状況です。</p> <p>こうした厳しい財政状況の中ではありますが、選択と集中により、バランスのとれた政策実現を目指す中で、健全な財政運営に努めていきたいと考えています。</p>	<p>財政課 野村 博昭 948-6227</p>
6	公園	<p>湧ヶ淵は湯山地域の宝であり、開放して、歩道の整備など散策できる場にできないか。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>現在、湧ヶ淵は、平成13年に発生した土砂崩れ等の災害により、一部通行できない箇所があるものの、奥道後国際観光株式会社が、整備した遊歩道が一般に無料開放されています。</p> <p>奥道後国際観光株式会社との契約期間が平成25年3月末に満了することから、この機会をとらえ、遊歩道等の整備について、奥道後・玉川県立自然公園内に位置することや財政的な問題も含め、関係機関で協議することとしています。</p>	<p>公園緑地課 竹本 勇 948-6497</p>

7	防災	湯山中学校が避難所に指定されているが、裏山が山崩れの危険性がある。危険な場合は放送をするということだが間に合うのか不安。より安全な場所を避難所にできないか。	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>現在、松山市が指定する避難所は、できるだけ多くの学校等を避難所とすることで、緊急時に迅速に避難できるようにしています。</p> <p>近年、国などにより津波の高さや大雨浸水の想定が明らかになり、市民からも「災害種別に応じ避難所を指定すべき」とのご意見が多くなっていることなどから、ご指摘の湯山中学校についても周囲の状況から、今後、できるだけ早く避難所の指定を再考することとしています。</p> <p>したがいまして、当面は、現在配布している防災マップを活用し、普段からより安全な場所へ自主避難できるよう近隣の状況を把握していただきますようお願いいたします。</p> <p>なお、大雨や地震時に異常等がありましたら速やかに、市災害対策本部(987-7000)にご連絡いただきますようお願いいたします。</p>	危機管理担当部長付 矢野 秋文 948-6793
8	教育	大津市のいじめ問題を受け、松山市ではいじめ防止条例をつくる予定はないのか。	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>松山市では、平成18年度から『いじめ対策総合推進事業』を実施しています。この事業は、子どもたちに「街中で心配しているよ」というメッセージを伝え、考えられることはすべてやるという基本的スタンスのもと、市が独自に主体的な対策を行っているもので、子どもたちにも意識の高まりが感じられるなど、取り組みの成果が見られますことから、現在のところ、いじめ防止条例を制定する予定はありません。</p>	学校教育課 篠原 康展 948-6599

9	道路	国道317号末町の交差点 横断歩道の標示が薄くなり危険。 小野3号線が開通して、交通量が増え朝晩伊台から降りてきて右折ができにくいので、対策をお願いしたい。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	ご意見をいただいた箇所については、10月29～31日にかけて、市で現場を確認しました。ご意見をいただいた横断歩道は、所轄の警察署、また道路は、県道松山東部環状線で愛媛県の管理であることから、11月12日には地元関係者と一緒に愛媛県中予地方局にご意見をお伝えしました。	道路管理課 藤家 孝博 948-6478
10	道路 安全安心	今年の夏の通学路の点検を踏まえて、どういう対策をとる予定か教えてほしい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	湯山小学校の通学路において夏の緊急合同点検を実施した箇所については、道路の拡幅自体が困難なことから、歩行者の通行帯を明確にするための外側線（白線）を道路両側に引くことと併せて、車両の速度抑制のための減速マークを路面に表示する予定にしています。	学校教育課 平野 智彦 948-6590
11	道路 安全安心	中学校の通学路で危険なところがあるが点検しているのか。その後の対応を聞かせてほしい。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>今年の夏の緊急合同点検は、小学校の通学路を対象として実施しましたが、これは、国からの指示により全国的に小学校を対象としたことと併せて、児童の年齢が低いことや、集団登校をしている学校が多いことなどから、最優先に対応する必要があるとして実施したものです。</p> <p>中学生が通学する道路についても、小学校の通学路と同様に安全の確保が必要ですので、現在は要請があった箇所について同様の点検を行っており、今後の対応についても関係機関と協議する予定です。</p>	学校教育課 平野 智彦 948-6590

12	道路	車道と歩道の境に段差があつて、車輪が挟まって車いすの人が困っている。	<input checked="" type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	現在の基準では、車道と歩道の段差構造は、2cmの段差を設けることとなっていますが、その基準の前に施工されたものは、段差の大きいもの等があります。今後、身障者及び高齢者等の利用の多い箇所から、改良を行いたいと考えています。	道路管理課 岡田 拓也 948-6478
13	道路	湯の山ニュータウン入口の交差点歩道が狭く危険。	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	ご意見をいただいた箇所については10月29～31日にかけて市で現場を確認しました。ご意見をいただいた箇所は、県道松山東部環状線で愛媛県の管理であることから、11月12日には地元関係者と一緒に愛媛県中予地方局にご意見をお伝えしました。	道路管理課 藤家 孝博 948-6478
14	道路	擁壁の上から落ちてくる枝、岩、石についてはどこに言えばいいのか。	<input checked="" type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	道路の山留擁壁より上の部分は基本的に民有地であり、事前に撤去を行うことはできませんが、明らかに危険な場合等は、ご連絡いただければ対応いたします。	道路管理課 藤家 孝博 948-6478